

今回の沿岸域における底質調査 ⇒ 面的評価  
沿岸域の底質状況(泥、シルト、砂、礫、岩)を面的に評価



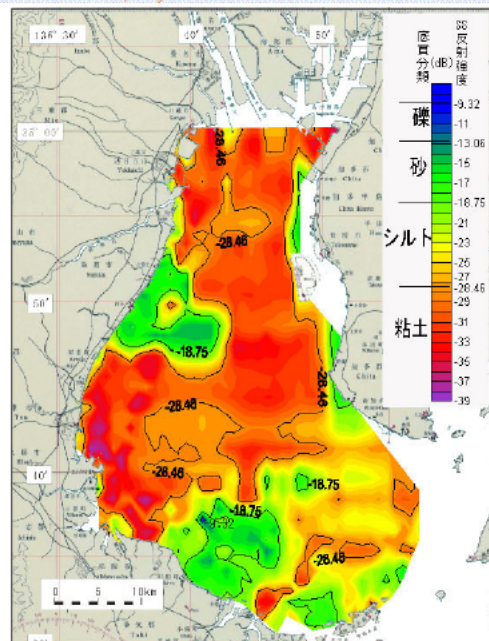
**研究機関との連携**

- 貧酸素水塊の解明・解消に向けた研究機関の連携した取組
  - ・浅海域+深層部の貧酸素水塊の発生メカニズム解明
  - ・三河湾データも含めて、対策等のフィードバック
- 水産研究所(保健環境研究所と連携)
  - ・底生生物の資源管理に向けた取組

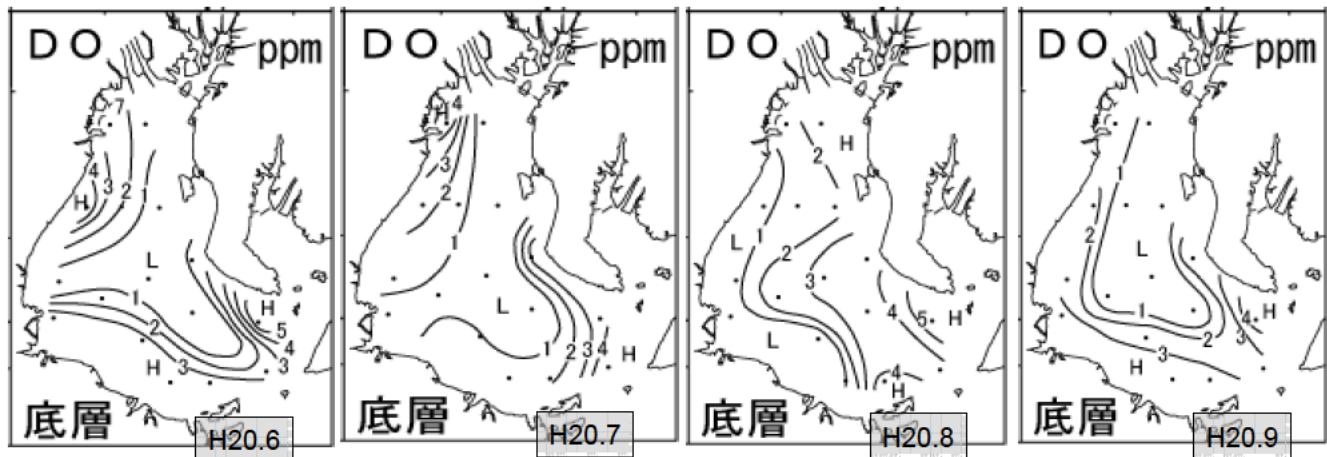
**施策展開**

- 施策展開例
  - ポイントでの詳細な底質調査+藻場、干潟の造成箇所の検討
  - 〃 +アサリ等の資源管理に活用
  - 〃 +海底耕耘、覆砂の計画に活用
- 貧酸素水塊等の解明に向けた調査
  - 底質調査や水質調査箇所の選定に活用

①底質の面的評価技術の確立→②技術の浅海域への活用→③貧酸素水塊の解明→④施策展開



底質状況分布図(2007年三重大学調査結果を含む)  
\* 調査線の無い部分はデータを補間して作図



貧酸素水塊の状況 (H20)